

野田市歌と古関裕而

～野田市郷土博物館ホームページで資料紹介～

野田市郷土博物館は、同館ホームページで「野田市歌と古関裕而」と題したコラムを、本日（令和2年11月25日水曜日）から公開を開始した。野田市歌は、昭和25（1950）年の野田市制施行にあわせて、同年11月3日に制定された。県民からの公募で選ばれた香取佳津見さんの歌詞に、「栄冠は君に輝く」などで知られ、現在放送されているNHK連続テレビ小説『エール』の主人公・古山裕一のモデルとなった、昭和を代表する作曲家・古関裕而（1909～1989）が曲を付けている。コラムでは、古関裕而の直筆譜や音符確認時のサインなど4点の資料とともに、市歌を歌い継いできた人たちのエピソードを紹介している。令和3年3月末日まで閲覧可能。

公開を行っている資料は、次の4点。

- ① 野田市長による野田市歌歌詞決定の通知（福島市古関裕而記念館所蔵）
- ② 野田市歌楽譜（福島市古関裕而記念館所蔵）
- ③ 野田市歌楽譜（野田市郷土博物館所蔵）
- ④ 野田市歌音符確認時のサイン（野田市郷土博物館所蔵）

このなかで、古関裕而記念館の楽譜（②）は依頼を受けた古関が鉛筆で書いた直筆譜で、野田市郷土博物館の楽譜（③）は、②が清書されて野田市に納められた楽譜です。また、「④ 野田市歌音符確認時のサイン」は、昭和56年に当時の野田市例規類集に掲載されていた市歌の楽譜が間違っているのではないかという指摘を受け、明確な資料がなかったことから市職員が古関のもとへ伺い直接確認を行ったときのものです。本資料は、本年9月に野田市総務課より博物館資料として移管され、今回、初めての公開となります。

ホームページアドレス <https://noda-muse.jp/>

（「デジタルミュージアム」から「学芸員コラム」をクリックしてください。）

問合せ＝野田市郷土博物館（野田市野田 370-8）・電話 04-7124-6851

野 田 市